

指導計画 外国語活動 第3学年 単元名「This is for you.」 (全6時間計画)

目標	1年生にメダルを渡す活動を通して、欲しいものをたずねたり答えたりすることにより、相手に伝わるよう工夫しながら、自分の思いを伝える表現に慣れ親しむ。					
評価規準	1) 相手に伝わるように工夫しながら、自分の思いを伝えようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度) 2) 欲しいものをたずねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。(外国語への慣れ親しみ) 3) 色や形、欲しいものをたずねたり伝えたりする言い方から、日本語と英語の音の違いに気づいている。(言語や文化に関する気づき)					
過程	時間	ねらい めあて	☆振り返り (意識)	◇評価項目 〈方法・観点〉	学習の流れ	表現 (児童の発話例)
つかむ	1	◎「1年生に、持久走がんばったねメダルをプレゼントしよう。」という単元のめあてをつかませる。 ○簡単なアクティビティを通して、色や形を伝える言い方に慣れ親しませる。  欲しいものを伝える言い方を知ろう。	☆形を英語でたくさん言えた。 ☆ ____, please. と英語で言えた。	(2) 色や形を言ったり、欲しいものを伝えたりしている。 (3) 色や形の言い方から、日本語と英語の音の違いに気づいている。 〈行動観察・振り返りカード〉	・JTE と ALT のデモンストレーションを見せて、本単元のめあてをつかむ。(相手意識をもてるようにする) 例) JTE : How many did you run? ALT : 30. JTE : Wow! That's good! This is for you. ALT : Thank you. ・本時は、めあてに必要な表現を学ぶことを知る。 ・ ____, please. を使ったアクティビティをする。	・ ____, please. ・ shapes (star, heart, square, circle, triangle, diamond) ・ colors (red, blue, green, yellow, pink, orange, purple, brown) ※単語※
	2	○友だちとマイスペシャルカードを作る活動を通して、欲しいものをたずねたり答えたりして伝え合わせる。  友だちとマイスペシャルカードを作ろう。	☆色や形をこの前より上手に言えた。 ☆友だちに何が欲しいかを英語で聞いて、カードを作れてよかった。	(2) 友だちの欲しいものをたずねたり答えたりしている。 〈行動観察・ワークシート〉	・前回の活動を振り返りつつ、本時は、友だちにあげるスペシャルカードづくりすることをとらえ、友だちに何が欲しいかたずねたり答えたりする言い方に慣れ親しむ。 ・ What do you want? や ____, please. を使って、友だちへのスペシャルカードづくりをする。	・ What do you want? ・ ____, please. ・ shapes(star, heart, square, circle) ・ colors(red, blue, green, yellow, pink, orange, purple, brown) ※Q&A のやりとり※
追求する	3	○グループの友だちと協力してメダルのデザインを考える活動を通して、欲しいものや欲しいものの数をたずねたり答えたりする表現に慣れ親しませる。  メダルのデザインを考えよう。	☆英語で会話をしながら、○○さんと協力して、メダルのデザインを作れた。 ☆How many? を使って会話ができうれしかった。	(2) 数をたずねたり答えたりしている。 〈行動観察・振り返りカード〉	・JTE と ALT のデモンストレーションを見て、本時は1年生にあげるメダルのデザインづくりすることをとらえ、また相手にいくつほしいかをたずねたい場合はどうするかを考える。 ・既習表現である How many? をやり取りの中で活用する。 ・グループでお互いに聞き合いながらデザインを作る。 ・作る相手は、自分と同じ縦割り班の1年生ということで、どんなのを作りたいか、相手の顔を思い浮かべながらデザインを考える。	・ What do you want? ・ ____, please. ・ How many? ・ shapes, ・ colors ※Q&A + How many? ※
	4 本時	○1年生にあげるメダルのパーツを集める活動を通して、積極的に欲しいものをたずねたり答えたりする表現を用いてコミュニケーションをさせる。  メダルのパーツ集めをしよう。	☆What color? が少しむずかしかったけど、英語でやりとりをがんばってできた。 ☆グループの友だちと協力して、メダルのパーツを集められてよかった。	(1) 相手の欲しいものをたずねたり、自分の欲しいものを伝えたりしている。 〈行動観察・振り返りカード〉	・本時は、本単元のめあてでもある「1年生にあげるメダルのパーツ集めをしよう」というめあてをもつ。 ・本時に必要な既習表現を確認する。 ・本時の表現を使って、メダルのパーツ集めをする。 ・グループで協力し合いながら、活動する。 ・早く終わったグループには、先生方へのメダルづくりに取り組む。	・ What do you want? ・ ____, please. ・ How many? ・ What color? ・ shapes ・ colors ※Q&A + How many? + What color? ※
まとめる	5	○メダルの作成や、メダルを渡す練習を通して、相手に分かりやすいように伝え合わせる。  メダルをかんせいさせよう。	☆1年生が分かりやすくするには、ゆっくり言いたいと思った。 ☆いいメダルを作れたので、1年生が喜んでくれるようにしたい。	(1) 相手に分かりやすくするための工夫を考え、伝え合う。 〈行動観察・振り返りカード〉	・前回集めたパーツを使って、メダルを完成させる。 ・1年生にメダルを渡す際、どんなことに気を付けたいか考える。 ・1年生にメダルを渡すときの表現を確認し、友だちと会話することを通して慣れ親しむ。	・ This is ____. (your name, yellow ribbon, pink star...) ・ This is for you. ※コミュニケーションポイント※ Slowly, Big voice, Smile, Gesture, Point at
	6	○1年生にメダルを渡す活動を通して、相手に分かりやすいように自分の作品を紹介させる。  1年生にメダルをわたそう。	☆英語でゆっくり話したら、伝わってうれしかった。 ☆This is for you. と言ったら、Thank you. と言ってくれて嬉しかった。	(1) 相手に分かりやすいように工夫しながら、自分の作ったメダルを紹介してプレゼントしている。 〈行動観察・振り返りカード〉	・1年生にメダルを渡す際に気を付けることを確認する。 ・1年生にメダルを渡すときの練習をして、グループごとにポイントを確かめ合う。 ・1年生にもわかりやすいように、工夫しながら説明して、メダルを渡す。	・ This is ____. ・ This is for you. (・ Thank you. 1年生が言う) ※コミュニケーションポイント※ Slowly, Big voice, Smile, Gesture, Point at

